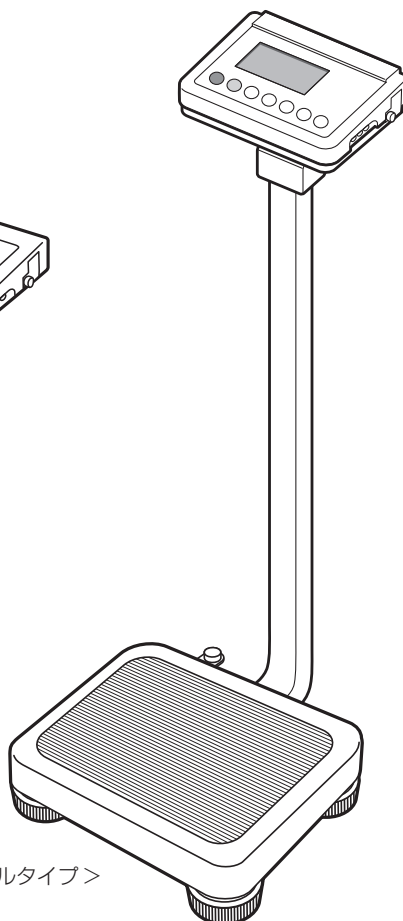
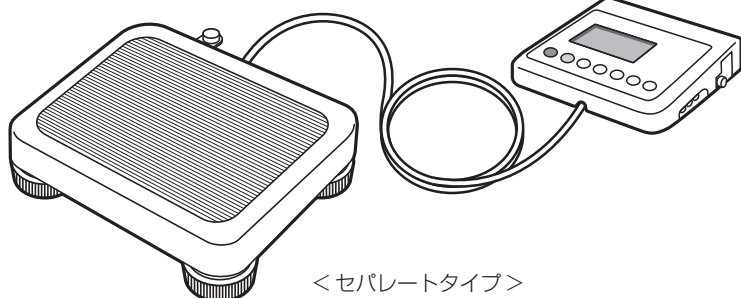


型式承認取得品

取扱説明書

保証書付

デジタル体重計 WB-150



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。


このたびは、デジタル体重計をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

誤った使いかたをしますと重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域 ■ 精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない
( P.6)

定期検査 ■ 2年に1回、都道府県、特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査、
または計量士が行なう代検査を受ける

用語説明

本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよくお読みになった上でお使いください。

■ ひょう量(ひょうりょう)

はかりの計量できる最大の重さを表します。

【例】ひょう量200kgの場合は、200kgまではかることができます。

※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■ 目量(めりょう)

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。

【例】目量0.05kgの場合は、表示が0.05kg間隔で増減します。

■ 風袋引き(ふうたいびき)

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋(ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き(ふうたいびき)」といいます。

■ プリセット風袋引き

測定時に風袋の重さをはかることなく、事前に把握している重量を差し引いて正味量をはかることを「プリセット風袋引き」といいます。

も く じ

ご確認ください

安全上のご注意	4
正しいはかりかたとお願い	5
使用可能地域一覧	6
各部の名称／付属品（セパレートタイプ）	7
各部の名称／付属品（ポールタイプ）	8
操作ボタンの名称とはたらき	9

ご使用の前に

ご使用にあたって

準備（設置）	10
準備（電源）	13
準備（オートパワーオフ）	14
使用方法	16

使いかた





必要なとき！

外部出力設定（オプション）	20
故障かな!?	22
仕 様	23
アフターサービスについて	23
保証書	裏表紙


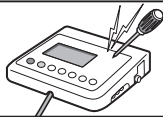



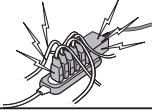
必要なとき

安全上のご注意


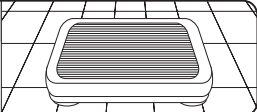



本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を安全に正しくお使いください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	「必ず守っていただく強制」内容です。

警告

 禁止	分解や改造は絶対にしない 改造すると「取引・証明」に使用できなくなります。感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。	
 禁止	ぬれた手でプラグを抜き差ししない 感電、火災、漏電のおそれがあります。	
 禁止	タコ足配線をしない 火災のおそれがあります。	

注意


 必ず守る	安定した水平な場所に設置する 転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。	
 禁止	絶対に飛び乗らない 転倒してけがをするおそれがあります。	
 必ず守る	電磁波障害を受けやすい電子機器などは本機からの電磁波障害がないことを確認して使用する 本機はクラスB情報技術装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける可能性があります。	

正しいはかりかたとお願い

必ず守る	素足で測定台に乗る場合には消毒用アルコールで拭く
	病気感染のおそれがあります。

必ず守る	ポールに寄りかからない
	転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

正確な測定値を得るために

必ず守る	温度変化の激しい場所では測定しない	
	測定値に誤差を生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。	

必ず守る	電磁波を発生する機器の近くでは使用しない
	照明器具(インバーター蛍光灯)・医療用機器(マイクロ波治療器)・通信機器(携帯電話)などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前にご確認の上で使用ください。

精度を保つために

本機は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

必ず守る	〈取り扱いについて〉
	<ul style="list-style-type: none">■分解や水洗いは絶対にしない■過度の衝撃や振動を与えない■直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない■温度変化の激しい場所での使用は避ける■湿気の多い場所や水気のある所には置かない

必ず守る	〈保管について〉
	<ul style="list-style-type: none">■振動の激しい所に保管しない■湿気の多い場所や水気のある所には保管しない

必ず守る	〈お手入れについて〉
	<ul style="list-style-type: none">■熱湯やベンジン、シンナーなどは使用しない 汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

使用可能地域一覧

■本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。

※表示ボックス上部に貼ってある「重力加速度の値」で示される地域以外ではご使用にならないでください。(正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています)

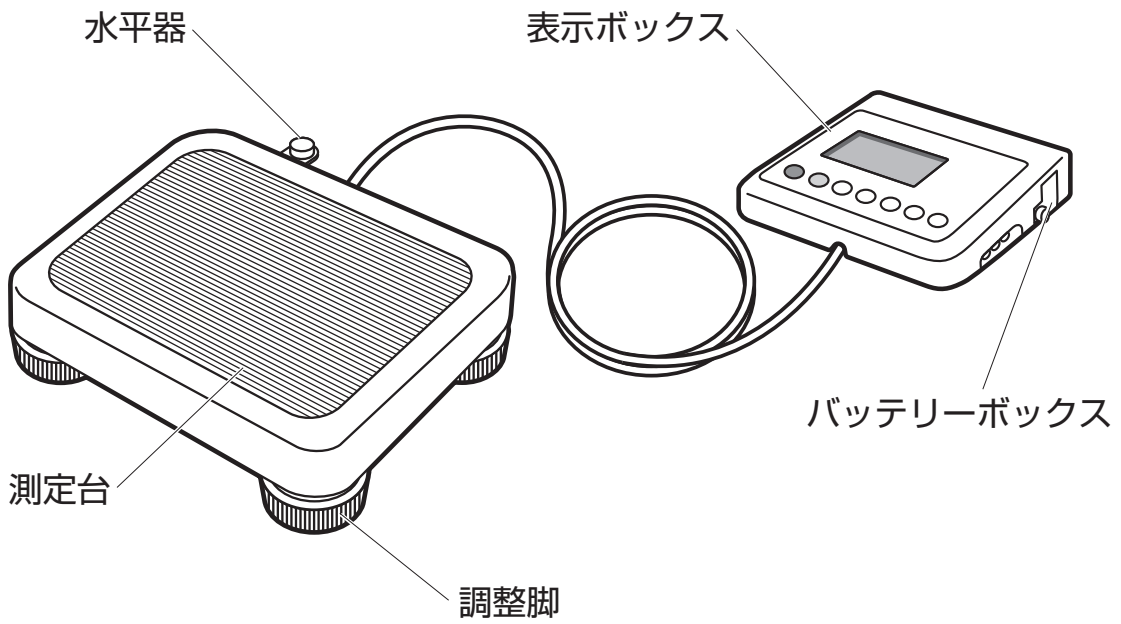
使用地域番号	使用できる地域	重力加速度 (m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804 ~ 9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804 ~ 9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803 ~ 9.806
(4)	青森県	9.802 ~ 9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800 ~ 9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799 ~ 9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798 ~ 9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797 ~ 9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796 ~ 9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795 ~ 9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794 ~ 9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794 ~ 9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794 ~ 9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794 ~ 9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791 ~ 9.794
(16)	沖縄県	9.789 ~ 9.792

※ 使用地域番号は重力加速度シールの右下 () 内に表示されています。

各部の名称 / 付属品

セパレートタイプ

ご使用前に



付属品の確認



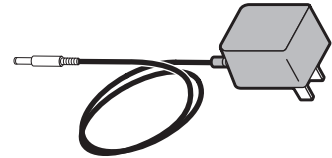
取扱説明書(本書) 保証書付



壁掛け用ネジ2本



ACアダプター

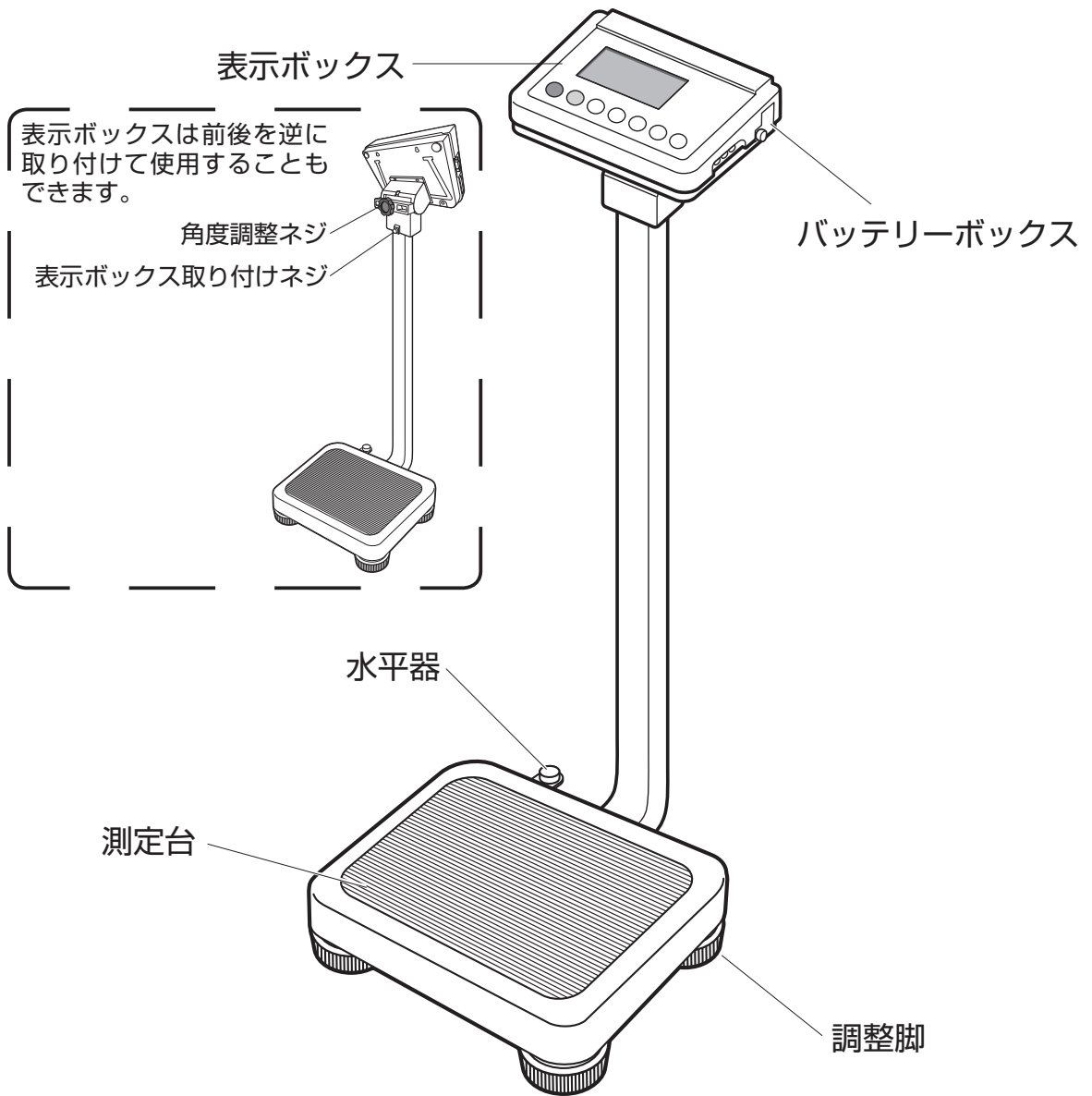


※不足している物がありましたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。

各部の名称 / 付属品

ポールタイプ

ご使用前に



付属品の確認

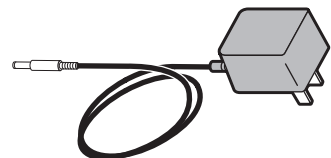
CHECK!
 取扱説明書(本書) 保証書付



ポール固定用ネジ3本



ACアダプター



※不足している物がありましたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。

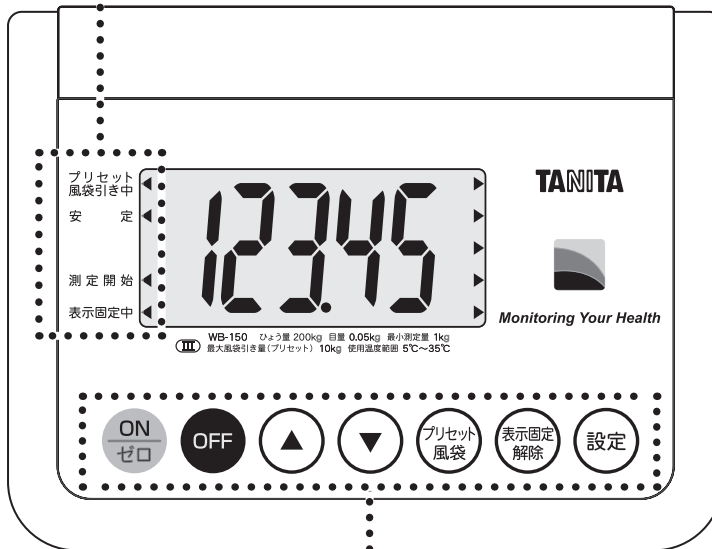
操作ボタンの名称とはたらき

プリセット風袋引き中：風袋引き中のときに◀が表示されます。

安定：表示が安定したときに◀が表示されます。

測定開始：◀が点滅したら測定台にお乗りください。

表示固定中：表示が固定されたときに◀が表示されます。



ON/ゼロ：電源をオンするときおよび、ゼロリセットするときに使用します。

OFF：電源をオフするときに使用します。

▲：数値を上げるときに使用します。

▼：数値を下げるときに使用します。

プリセット風袋：プリセット風袋量（PT）を設定するときに使用します。
設定中は表示部に「PT」が点灯します。

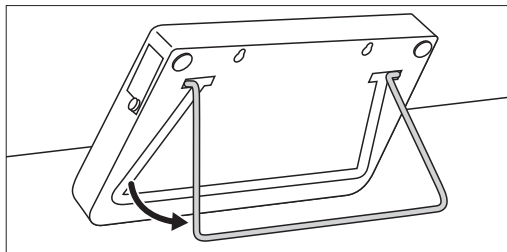
表示固定解除：表示固定を解除するときに使用します。

設定：各項目を設定するときや、決定するときに使用します。

セパレートタイプ

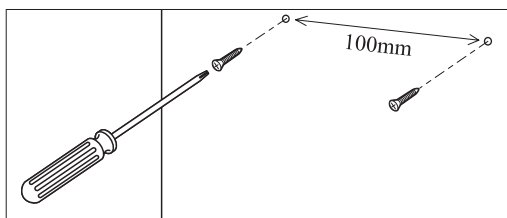
〈表示ボックススタンドを使用する場合〉

表示ボックススタンドは、表示ボックスの裏側に収納されていますので引き出してご使用ください。

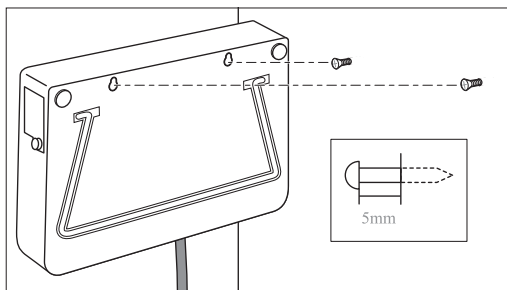


〈表示ボックスを壁に掛けて使用する場合〉

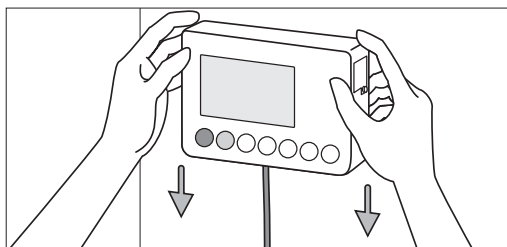
- 1 壁掛け用ネジを壁に5mm程度残るまでねじ込む



- 2 表示ボックス裏の壁掛けネジ用穴にネジを掛ける



- 3 手で表示ボックスを軽く下に引っ張り、落下しない事を確認する



⚠️ 注意

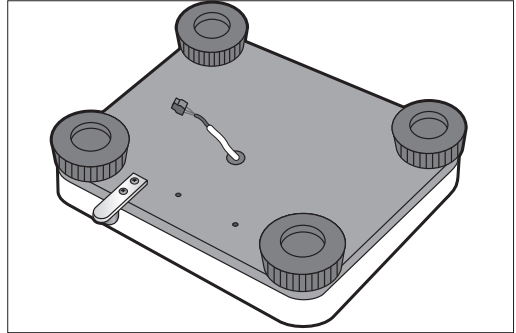
- 取り付けが不十分だと、表示ボックスが落下する危険があります。
- コードを踏みつけたり、引っかけてしまう場所での設置は避けてください。
- コードを持って表示ボックスを振り回さないでください。

ポールタイプ

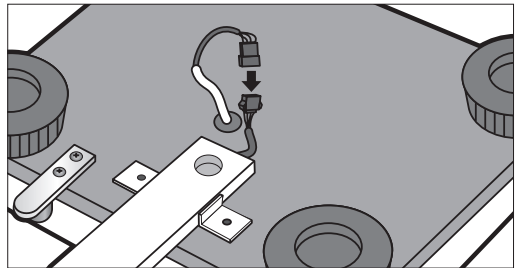
〈測定台にポールを取り付ける〉

測定台にポールを取り付けてからご使用ください。

- 1 測定台を裏返しにする



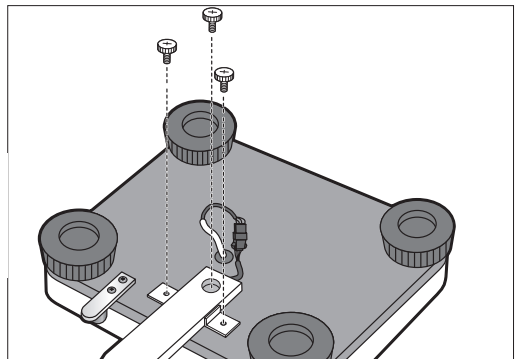
- 2 測定台のコネクターとポールから出ているコネクターを接続する



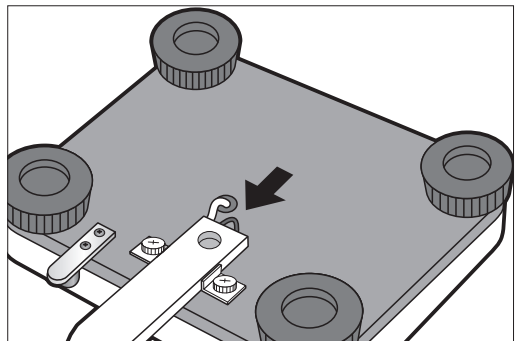
- 3 測定台とポールをネジで固定(3カ所)する

⚠注意

■取り付け時、ネジでコードを巻き込まないように注意してください。



- 4 接続したコネクターをポールに入れ込む



正しい設置のしかた

■硬く、平らな安定した所でご使用ください。

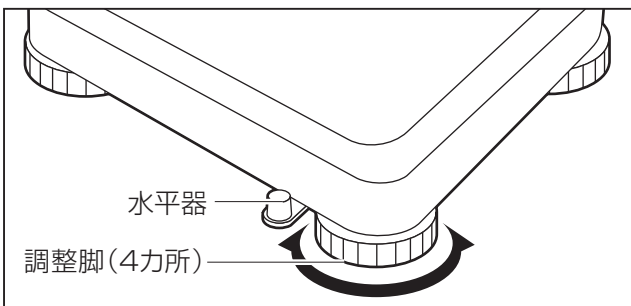
- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
- 温度変化の激しい場所での使用は避ける
- 湿気の多い場所や水気のある所には置かない

⚠注意

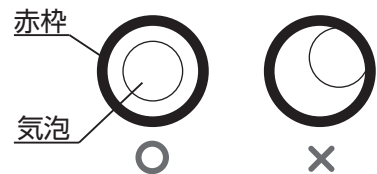
■じゅうたんや、畳の上では正しく測定されません。

水平器の確認

- 正しい計量を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。
- 水平器の気泡が中央にくるように4カ所の調整脚(大)を回して調整してください。

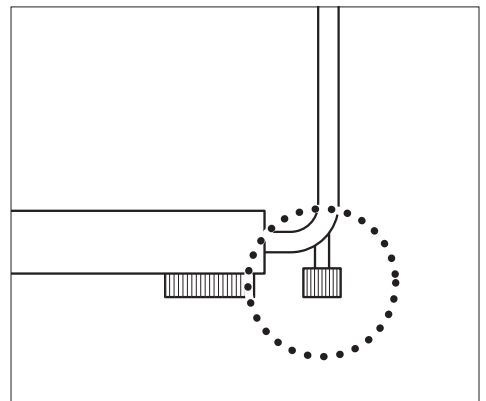


<真上から見た状態>



- ポールタイプの場合、ポール下側にも調整脚があります。操作ボタンを押す際に、ぐらつかないように調整してください。

※必ず、4ヶ所の調整脚とポール下側の補助脚のすべてが床に接するように調整してください。

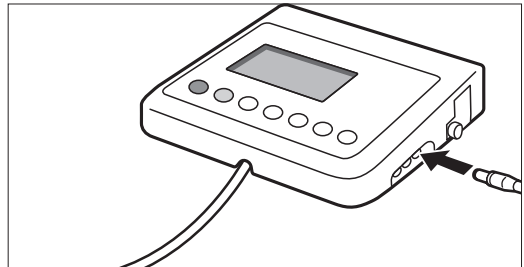


⚠注意

■測定台を水平な硬い場所に設置してください。調整脚で水平にしなかった場合、測定時に倒れたり、正確な測定ができないおそれがあります。

〈ACアダプターを使用する場合〉

ACアダプターのプラグを表示ボックス側面のジャックに差し込み、ACアダプターを100Vコンセントに差し込んでください。



⚠ 注意

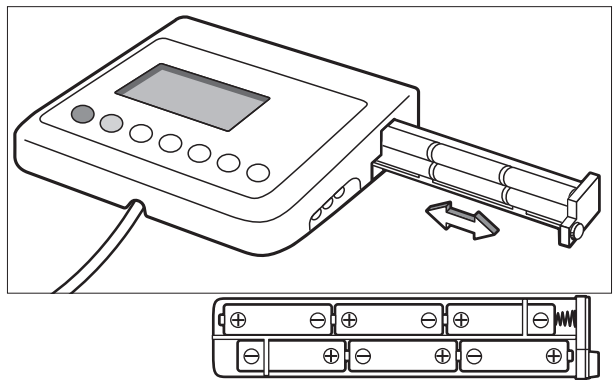
■必ず当社純正品を使用してください。

〈乾電池を使用する場合〉

乾電池が消耗してくると画面に **Lo** 表示されます。速やかに新しい電池(6本全部)と交換してください。

■乾電池の交換

- ①表示ボックス側面のバッテリーボックス固定用ネジをゆるめ、バッテリーボックスを引き出します。
- ②乾電池を表示されている方向に正しく入れ、バッテリーボックス固定用ネジで固定してください。



必ず守る

■アルカリ乾電池とマンガン乾電池の併用は絶対にしない

故障の原因になります。

●乾電池の寿命は

約 100 時間 (アルカリ乾電池使用時)

●使用済み乾電池の廃棄

使用済み乾電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。

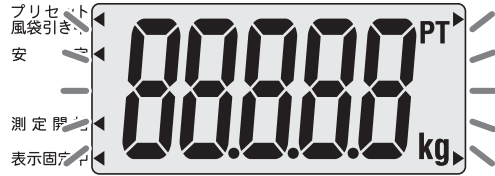
オートパワーオフの時間設定

オートパワーオフとは、設定時間を過ぎて操作されない場合、自動的に電源を OFF にする機能です。

1

ON
ゼロ を押す

88888 が、点滅します。

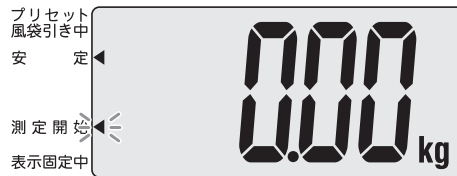


2

測定台に何ものっていない

状態で **設定** を押す

設定モードになります。



3

5Et 1 を表示したら、

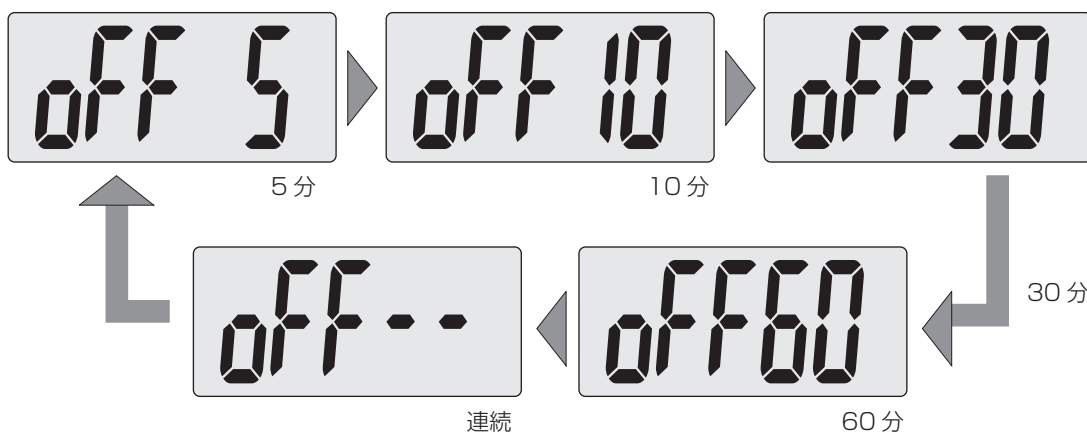
設定 で決定

現在の設定時間「OFF 〇〇」が表示されます。(初期設定は「OFF 5」)。



4 ▲または▼を
押し、時間を変更する
押すごとに表示が変わります。

※設定可能時間は、5分、10分、
30分、60分、--(連続)です。
--(連続)は、オートパワーオフ
しないことを表します。



使
い
か
た

5 設定したい時間に合わせ、
設定を押す

設定した時間を保存し、
設定を終了します。



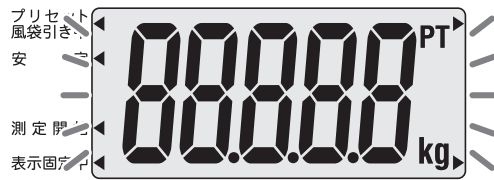
画面に **0.00 kg** が表示されたら測定可能です。

使用方法

プリセット風袋を使用しない場合

1 **ON**
ゼロ を押す

88888 が、点滅します。



2 **000 kg** を表示したら、
測定台中央部にのる

体重が確定すると表示が
固定し、「表示固定中」◀が
点灯します。

※表示固定中に表示固定解除ボタン
を押すことで、表示の固定を解除
することができます。



3 測定終了
測定台から降りる

000 kg に戻ります。

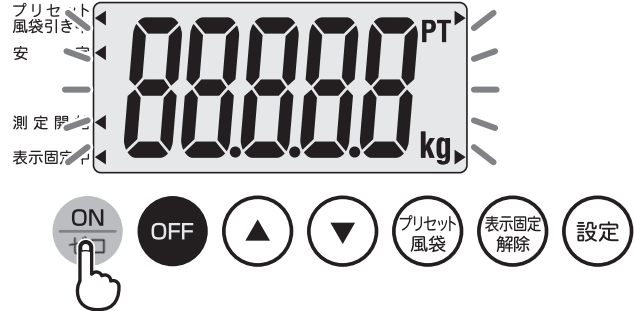


プリセット風袋を使用する場合

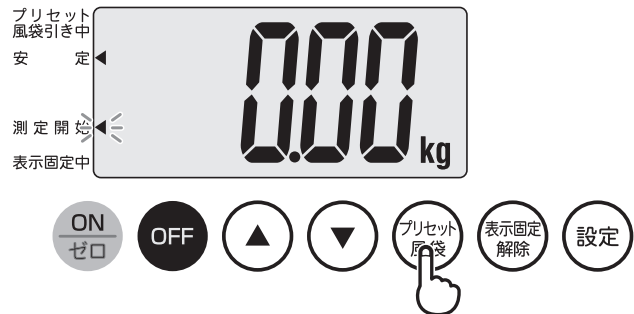
あらかじめ洋服などの重さを差し引いて測定することができます。

1 **ON/ゼロ** を押す

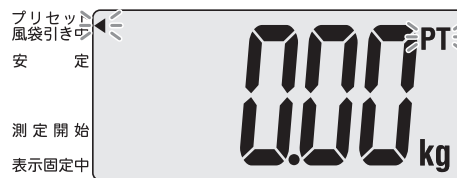
88888 が点滅後、
000 kg を表示します。



2 測定台に何ものっていない状態で **プリセット風袋** を押す

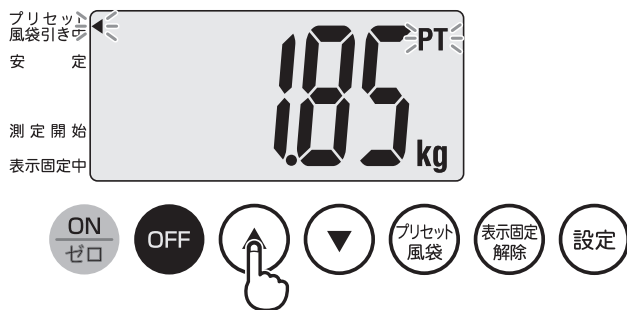


「プリセット風袋引き中」◀
と **PT** が点滅します。



3 プリセット風袋量を設定する

▲ または ▼ で
プリセット風袋引き量が
変更されます。



※風袋引き量は、0.05kg単位で変更
されます。

使用方法 (つづき)

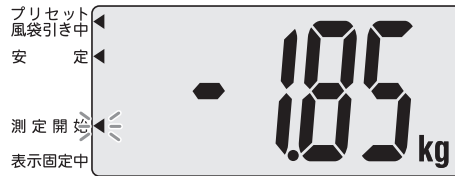
4

設定 を押す

プリセット風袋量が決定されます。

お知らせ

- **設定** を押さなかった場合、プリセット風袋量が変更された10秒後に、自動的に決定されます。



5

測定台中央部にのる

風袋物の重さを引いた、正味体重が表示されます。

体重が確定すると表示が固定し、「表示固定中」◀が点灯します。

お知らせ

- プリセット風袋量はメモリされ、次回測定時に自動で設定されます。



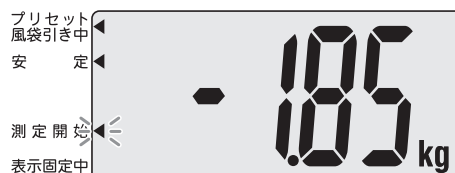
プリセット風袋を一時解除する場合

プリセット風袋引き中に **ON/ゼロ** を押すことで、設定されているプリセット風袋量を一時的に解除することができます。

1

「プリセット風袋引き中」

に **ON/ゼロ** を押す



設定されたプリセット風袋量は解除され、**0.000kg**に戻ります。

お知らせ

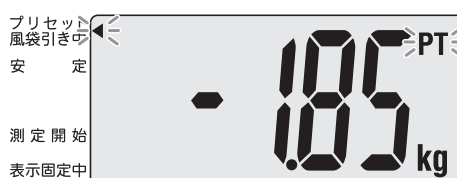
■完全に解除したい場合は、風袋量を **0.000kg** にしてください (P.19)。



プリセット風袋量を変更する場合

1 「プリセット風袋引き中」に **プリセット風袋** を押す

現在設定してあるプリセット風袋量から変更可能となります。
「プリセット風袋引き中」◀とPTが点滅します。



2 ▲または▼で風袋引き量を変更し、**設定** で決定

※風袋引き量は、0.05kg単位で変更されます。



お知らせ

■設定を中止したいとき、または表示を消したいときは、**OFF** を押してください。強制的に電源が切れます。

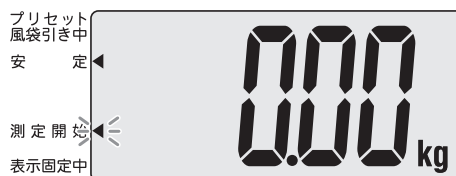
外部出力設定 (オプション)

外部出力設定では、本機と接続する外部機器を選択します。

1 測定台に
何ものっていない状態で、

設定 を押す

設定モードになります。



2 **▲** または
▼ で **set 2** に合わせ、

設定 で決定



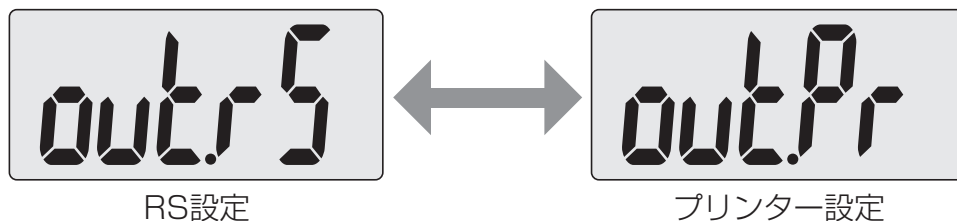
3 **▲** または
▼ で設定したい

外部機器を選択し、

設定 で決定

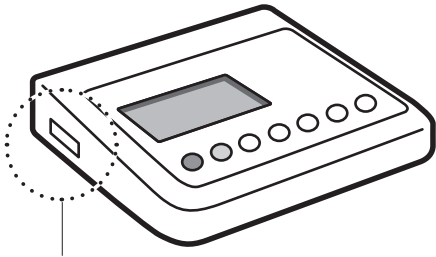


現在の設定(初期設定はRS-232C)が表示され、押すごとに、out Pr(プリンター設定) → out rS(RS設定)と表示は切り替わり、外部機器が設定できます。



※RS-232C出力フォーマットは、21ページをご参照ください。オプションプリンター設定方法は、別途プリンター説明書をご確認ください。
※ご購入後のRSポート(オプション)の追加はできません。

仕様



※RS 付き仕様には表示ボックス左側に RS ポートが付きます。

通信規格	EIA RS-232C 準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600 ボー
データビット長	8 ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1 ビット

お知らせ

- 表示ボックス側面にRSポート(Dサブ9ピンメス)が付いています。
- パソコンなどと接続する場合は、以下の推奨ケーブルをご使用ください。
株式会社 アーベル：RS232C延長ケーブル Dサブ9ピンタイプ
型番：AR34/1.5m
※延長ケーブルオス端子側のロックナットをはずして表示ボックスと接続してください。

送信データ

送信データは、受信側(パソコンなど)の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

(1) 出力データ項目

項目名	ヘッダー	出力データ (ASCII コード)	
制御データ	{0	16 に固定	2 バイト固定
制御データ	~0	1 に固定	1 バイト固定
型番	MO	"WB-150"	8 バイト固定
体重	Wk	xxx.xx	4 ~ 6 バイト
着衣量	Pt	xx.xx	4 ~ 5 バイト
チェックサム	CS	xx	2 バイト固定

お知らせ

- ※体重および着衣量の単位は「kg」となります。
- 各データはカンマ(,)で区切られています。
- ターミネータ(データの最後)は、CR(ASCIIコード ^{ゼロ} 0DH)、LF(ASCIIコード ^{ゼロ} 0AH)です。
- 1~2項の制御データは拡張用です。現在は未使用のため、受け取り側は無視できます。
- プリセット風袋量(着衣量)が有効でない場合は、0.00が出力されます。

■RS-232C出力データフォーマット例

{0,16,~0,1,MO,"WB-150",Wk,79.90,Pt,0.00,CS,30

上記にターミネータ (CR+LF) の付いたデータが 1 電文として出力されます。

故障かな!?

「故障かな!？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症 状	ご確認ください	参照ページ
<p>ON ゼロ を押しても 表示しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターでご使用の場合 ACアダプタープラグとジャックの接続、電源プラグとコンセントの接続を確認してください。 ●乾電池でご使用の場合 乾電池の残量が少なくなっているかもしれません。新しい乾電池と交換して、再度ご確認ください。 	13
<p>Lo を表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗しています。速やかに交換してください。 	13
<p>表示部の文字などを表示 した後、すぐ消える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗しています。速やかに交換してください。 (乾電池の残量によっては、Lo を表示しない場合があります) 	13
<p>88888 点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●振動の激しいところでは正確にはかれないことがあります。場所をかえてご使用ください。 	12
<p>表示固定しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●測定中は動かないでください。 	16 18
<p>測定中に を 表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ひょう量(200kg)を超えています。 	23
<p>ON ゼロ を押すと UUUUUU を表示する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●測定台の上から物を降ろしてください。 	

仕 様

品番	WB-150	
計量方式	電気抵抗線式はかり	
精度等級	3級	
ひょう量	200kg	
最小測定量	1kg	
目量	0.05kg	
最大プリセット風袋引き量	10kg	
使用温度範囲	5～35℃	
消費電力	0.3W	
表示方法	5桁 / LCD(液晶)表示 文字高38mm	
電源	ACアダプター(出力DC9V)	
	単3形アルカリ乾電池(LR6)×6本(別売)	
	単3形アルカリ乾電池使用時約100時間使用可能	
セパレートタイプ	表示ボックス	約幅209×高さ56×奥行159mm
	測定台	約幅336×高さ85×奥行301mm
	コード長さ	約2m
	質量	約5.1kg
ボールタイプ	寸法	約幅336×高さ846×奥行520mm
	測定台	約幅336×高さ91×奥行301mm
	質量	約7.1kg
出力項目	体重	0.05kg単位
	外部インターフェース	RS-232C出力(Dサブ9ピン メス)(オプション)

■アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、この取扱説明書の裏表紙に印刷されていますので、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げより1年です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

TANITA 保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	デジタル体重計 WB-150		
保証期間	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前または会社名		様
	ご住所		
	お電話 ()	部署名またはご担当者名	
販売店	店名・所在地		
	電話 ()		㊞

無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで本保証書に必要な事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - 付属品、消耗品の故障および交換
 - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
- 保証書の提示がない場合
- 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

販売元 株式会社 **TANITA**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元 株式会社 **TANITA 秋田**

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00 ~ 18:00 (祝日を除く月~金)